

10月2日は 「世界えん罪の日」

毎年10月2日は、えん罪に対する問題意識を高めることを目的とした「世界えん罪の日」です。

「世界えん罪の日」とは

2014年にイノセンス・ネットワーク (Innocence Network) によって創設され、**今年は記念すべき第11回目**となります。

世界各地で毎年アクションが行われているほか、たとえばカナダでは60以上の都市が10月2日をえん罪の日として宣言しました。[2] イノセンス・ネットワークのホームページ上にはえん罪に関するResource Library [3]が整備されるなど、「世界えん罪の日」を世界に広げていく活動が行われています。

「ひとつとじゃないよ！人質司法プロジェクト」が、昨年に続き、日本でも「世界えん罪の日」の2回目のアクションを行う予定です。

イノセンス・ネットワーク

イノセンス・ネットワークは、えん罪被害にあった人々に対する弁護などの法的支援やアドボカシー活動を行う団体の連合体として、2005年に米国で設立されました。2023年現在、米国を中心に、カナダ、英国、オーストラリア、台湾など**世界12か国から71の団体が加盟**しています。[4]

日本からは、イノセンス・プロジェクト・ジャパン (IPJ)が2023年に加盟しました。2024年に米国ニューオーリンズで開催されたイノセンス・ネットワークの年次大会には、米国を中心に世界各国から1,200人以上が一同に会し、日本からもIPJメンバー4人が参加しました。[5]



[1] The Innocence Network, "International Wrongful Conviction Day," Wrongful Conviction Day, <https://wrongfulconvictionday.org>

[2] <https://www.wrongfulconvictionday.com/proclamations>

[3] <https://innocencenetwork.org/resources/library>

[4] <https://innocencenetwork.org/directory>

[5] <https://innocenceprojectjapan.org/archives/5194>